

平成 29 年 2 月 28 日
内 閣 府
原子力政策担当室

アジア原子力協力フォーラム（FNCA） 「2017スタディ・パネル/国際ワークショップ」の開催について

平成 29 年 3 月 8 日（水）～3 月 9 日（木）、三田共用会議所にて、アジア原子力協力フォーラム（FNCA）「2017スタディ・パネル/国際ワークショップ」を下記のとおり開催する。

FNCA参加国地域における原子力エネルギーや原子力利用が高まるにつれ、参加国は、発電の導入に際し、法的整備や人材育成など、適切な原子力発電基盤整備は重要であるとの認識を共有してきた。かかる背景の下、原子力の法的分野に関し、豊富な知識や経験を有する国際機関等との連携を促進することとし、「原子力損害賠償制度」をテーマに発表と議論を予定。今回は、特にFNCA参加国の関心の高い「日本の原子力損害賠償制度と福島の実験」についても、国内専門家の協力の下、体系的に紹介する。

記

1. 主 催 内閣府・原子力委員会
共 催 文部科学省
協 力 経済協力開発機構・原子力機関（OECD/NEA）
2. 開催日 平成 29 年 3 月 8 日（水）～3 月 9 日（木）
3. 開催場所 三田共用会議所
4. 参加予定国
オーストラリア、バングラデシュ、中国、インドネシア、日本※、カザフスタン、マレーシア、モンゴル、フィリピン、タイ、ベトナム 他

※ 日本からは、岡芳明原子力委員会委員長及び委員、進藤秀夫内閣府大臣官房審議官、板倉周一郎文部科学省大臣官房審議官、和田智明 FNCA 日本コーディネーター他が出席予定。また、海外からは、参加各国代表の他、IAEA 及び OECD/NEA 法委員会関係者等からの講演者を招聘している。

以上

アジア原子力協力フォーラム（FNCA） 「2017スタディ・パネル/国際ワークショップ」プログラム

日 付：平成29年3月8日（水）～9日（木）
場 所：三田共用会議所
主 催：内閣府・原子力委員会
共 催：文部科学省
協 力：経済協力開発機構・原子力機関（OECD/NEA）

平成29年3月8日（水）

プレスオープン部分（13:30～14:30）

セッション1：開会（13:30～13:50）

- ・ 挨拶 阿部信泰原子力委員（会合議長）
- ・ 共催者代表挨拶
- ・ 参加者自己紹介
- ・ アジェンダ確認
- ・ 集合写真

セッション2：基調講演「国際原子力損害賠償枠組みの重要性」（13:50～14:30）
（OECD/NEA 法委員会委員長）

セッション3：討議1「国際的な原子力損害賠償制度」（14:30～15:50）
（OECD/NEA 原子力損害賠償専門家グループ議長及び原子力法担当課長）

セッション4：討議2「原子力損害賠償保険制度」（16:10～17:10）
（原子力保険専門家）

平成29年3月9日（木）

セッション5：討議3「日本の原子力損害賠償制度と福島の実験」（10:00～11:45）
（原子力損害賠償関連国内専門家）

セッション6：討議4「FNCA 参加国における近年の進展」（13:15～16:15）
・ 各国状況報告（FNCA 各国代表）

セッション7：閉会 今回会合の結果（16:15～16:25）